

平成 28 年度 『地域のつどい』 第 1 回 青木第一地区

○開催日:平成 29 年 2 月 16 日(木)PM6:15～ ○会場:反町地域ケアプラザ ○参加:38 名

第 19 期神奈川区民協議会「地域のつどい」青木第一地区が行われました。

青木第一地区は、東横線の反町駅を中心に、国道 1 号線を跨ぎ両側の沿線から、北は松本・栗田谷等の丘に、南は高島台・松ヶ丘等の丘に上っていく“すり鉢状”の高低差を有する地形です。横浜駅に近く利便性が高いことから、商店街・高層マンション・古くからの木造住宅の密集があり、様々な住人が暮らしています。

青木第一地区は14の自治会町内会から構成されており、大所帯の連合です。当日も 9 自治会町内会の会長さんが出席され、多くの意見が出されました。皆さんからいただいた意見は次のようなものでした。

- 階段が多く、高齢化で足腰の弱くなった人が多くなり、困っている。
- タクシーの初乗り運賃の定額化。
- 反町駅近くのアーケードの柱対策。
- 空き家が多くなり物騒であるのに加え、鼠も発生している。
- 道路上の植栽の管理。
- 後継者問題。
- 擁壁築造と地権者の関係。
- 最近蚊が増えているので、蚊の発生を防ぐ具体的な対策を。
- カラス対策。
- 交点にあるごみ置き場調整対策。
- ごみ収集の時間変更。



等のご意見でした。ご参加いただいた皆さま大変ありがとうございました。